

山鹿中学校便り「チャレンジ&エラー」

令和3年1月20日(水)

No.11

文責 藤島浩一

3年生 高校入試が本格的に始まりました。

先週の15日・16日には、大学入学センター試験に変わる大学入学共通テストが実施されましたが、高校入試もいよいよ本格的に受験シーズンに突入します。

既に、昨年12月には県外の高校受験が実施されていましたが、1月に入り県内での高校受験も始まりました。1月15日(金)には、玉名女子高等学校、専修大学玉名高等学校、有明高等学校の3校で受験が実施されました。今週の20日(水)には、県内私立高校の専願・特待受験が実施されます。また、1月末から2月上旬には、特別支援学校や私立高校の一般受験、県立高校の前期選抜受験も控えています。3年生は、受験対策に加えてコロナ感染症等の防止対策を行いながらの受験となりますが、自分の力を発揮できるように頑張ってください。また、新型コロナウイルス感染症の感染及び拡大防止には、学校が集団生活であることから1、2年生も含め学校全体での取組を実施していきます。受験もコロナ対策も山鹿中学校みんなで乗り切っていきましょう。



生徒会認証式での生徒会執行部の姿から意気込みが伝わりました

1月18日(月)の6時間目に、生徒会役員承認式が開催されました。3年生は各教室で、1、2年生は、各学年ごとに体育館で行いました。写真は、体育館ステージ上で、委嘱状を一人一人に手渡している様子です。この後、執行部一人一人から今後の取組や決意及び意気込みを聞かせることができました。やる気を感じる「気持ちを込めた返事」や「立ち振る舞い等」気迫に満ちた堂々とした言動に、私たち職員も「生徒達に負けない。」と身がしまる思いでした。やる気を姿で表現してくれた執行部に、ステージ下で聞いていたみんなも聞き入る姿勢で答えてくれました。参加した友達感想です。「気持ちの入った声で、自分の考えをはっきり述べ、この山鹿中学校をよりよくしていこうとする気持ちが伝わったので、私も協力していこうと思いました。」や「生徒会執行部のみんなの姿を見て、頑張っていると感じた。だから私も精一杯頑張ろうと思いました。」等の感想を聞くことができました。今後も生徒会の躍動を期待しています。



新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組の徹底



いわゆる第3波が昨年度末から押し寄せて、全国での感染拡大が止まりません。熊本県内でも感染拡大が収まる気配が見えず、県独自での緊急事態宣言が出されるほどの状況です。ここ山鹿市でも感染者数も増え油断できない状況です。学校現場では、前回の緊急事態宣言がだされた後、全国規模での一斉休校でしたが、今回は、学びを止めない形での対応を行っています。当然、感染拡大を防ぐ手立てが必要です。先週末に保護者のみなさまに配付しております「熊本県緊急事態宣言期間における本校の新型コロナウイルス感染症に係る対応について」(お知らせ)で示しておりますように、新規で取り組む対策と継続して取り組む対策を合わせて緊急事態宣言期間の2月7日(日)まで行います。不安や不明な点がございましたらご連絡願います。

学校評価アンケートへの記入お世話になりました。

昨年末に、2学期の学校評価に関する保護者の皆様や生徒達及び職員にアンケートを実施しました。年間2回実施する学校評価アンケートは、学校経営や教育活動等の取組に対して評価を行っていただき、その結果を基に教育活動等を振り返り、成果や課題を次の学期につなげるものです。

アンケート内容は、学校経営や教育活動及びPTA活動について22項目ありました。1学期よりも評価が高かったのが12項目でした。結果を年末の職員会議において各学年部及び各担当部会で検討し、高く評価していただいた点は励みにし、また、不足している点は、3学期の重点課題として取組を進めてまいります。詳しい結果については、1月15日(金)に配付していますのでご覧ください。ご多用な中に御協力いただきありがとうございました。

